

第11回農作物病虫害防除フォーラム開催要領

1 開催趣旨

病虫害・雑草防除においては、従来より、総合的病虫害管理（Integrated Pest Management：I PM）に向けた取組が行われてきており、今後は環境への負荷を低減するとともに、消費者の信頼を得ていくことが一層求められる。

一方、新たな「食料・農業・農村基本計画」（平成17年3月閣議決定）においては、「環境問題に対する国民の関心が高まる中で、我が国農業生産全体の在り方を環境保全を重視したものに転換することを推進し、農業生産活動に伴う環境への負荷の低減を図る」とされたところである。

このような中、農林水産省においては、今後推進すべきI PMを再整理し、都道府県におけるI PM実践指標の策定を通じて、その普及を図るため、総合的病虫害管理（I PM）検討会を開催し、総合的病虫害・雑草管理（I PM）実践指針を取りまとめているところである。

今回のフォーラムでは、I PM実践指針を紹介するとともに、すでに生産現場で取り組まれている水稻のI PM技術を報告し、今後のI PMの普及・推進に向けた取組について検討を行うこととする。

2 開催日時

平成17年6月14日（火） 13：30～17：15

3 開催場所

農林水産省講堂（本館7階）

4 参集範囲

都道府県、地方農政局、独立行政法人、病虫害・雑草防除関係団体、農薬製造業者及び農業者団体

5 講演議題

(1) I PM実践指針について

農林水産省消費・安全局植物防疫課 総括課長補佐 鈴木 伸男

(2) I PM実践指針に期待すること

国立大学法人 岡山大学大学院 教授 中筋 房夫 氏

(3) 水稻I PM技術について

① 水稻病害のI PM技術

独立行政法人九州沖縄農業研究センター
病害生態制御研究室長 荒井 治喜 氏

② 茨城県における水稻I PMの現状と課題

茨城県農業総合センター農業研究所 主任研究員 横須賀 知之 氏

③ 山形県における水稻I PMの実践について

山形県病虫害防除所庄内支所 専門防除員 上野 清 氏

(4) 総合討論